

(一般情報)

レタス省力機械実演会を開催

～作業省力化で産地を維持・発展～

君津農業事務所改良普及課 平成30年10月16日発

農業事務所では、レタス産地を維持・発展させることを目的に、レタスの各作業を省力化する「うね立て同時施肥マルチ機」、「半自動移植機」、「トンネル支柱打込機」、「シート巻取機」、「パワーアシストスーツ」、「作業負荷軽減サポートウェア」の実演会を10月5日に開催しました。当日はあいにくの降雨でしたが、生産者や機械メーカー、関係機関など約100名の参加があり、機械の実演及び説明を行いました。参加者は、説明を熱心に聞くとともに、積極的に作業体験を行ったり、機械メーカーとの意見交換を行いました。また、実演会後に実施したアンケートでは、今後購入を希望する生産者が見られるなど、省力化機械への関心の高さが伺えました。

農業事務所では、今後もレタス産地を発展させるため、関係機関と連携を図りながら産地振興を進めていきます。



多くの参加者が集まりました



機械の実演と説明の様子